

Remote Archive Disk eXtender



株式会社 ジンテック

2009/09/10

目次

1. Radx で出来ること	3
2. 使用方法	4
2-1.ログインのしかた	4
2-2.機能選択画面の使い方	4
2-3.バックアップ元の設定の使い方	5
2-3-1.新たなバックアップ元の追加	6
2-3-2. 設定済みバックアップ元の設定変更	7
2-3-3. 設定済みバックアップ元の削除	7
2-4.バックアップ日時の設定の使い方	8
2 – 5.ディスクの増設機能の使い方	9
2-5-1.増設ディスクの接続	9
2-5-2.増設ディスクを選択して、バックアップ領域を拡張する	9
2-5-3.バックアップ領域の拡張中の動作	10
2 – 6. 管理者の設定の使い方	
2 – 7.IP アドレスの設定の使い方	
2-7-1.新しい設定の入力	
2-7-2.新しい設定の確認	13
2-7-3. 設定変更実施後の表示	13
2-8.エラー通知の設定の使い方	14
2-8-1. メール送信元のホスト名の変更	15
2-8-2. 送信元アドレスの変更	16
2-9. ログのダウンロードの使い方	17
2-10.設定のダウンロード/リストアの使い方	
2-10-1. 設定のダウンロード	
2-10-2. 設定のリストア	19
2-11.シャットダウン/再起動の実行の使い方	20
2-11-1.シャットダウンの実行	20
2-11-2.再起動の実行	21
2-12.バックアップ内検索の使い方	
2-13.ファームウェアの更新の使い方	23
3. バックアップデータについて	24
3-1. バックアップデータへのアクセス方法	
3-2.バックアップデータの上書き更新について	
付録1.通知メール一覧	25
付録2.ディスク拡張時のエラーコード一覧	

1. Radx で出来ること

CIFS (Windows ファイル共有や SAMBA) でマウント可能なファイルサーバや WindowsPC のファイル共有の必要部分を複数指定して、定期的に差分バックアップすることで、大切 なデータをハードディスククラッシュなどの事故から守ります。

それを簡単に行うために、バックアップ元の指定や、マウントの際に使用するユーザ名/ パスワードの設定、及びバックアップ実行タイミングの指定を行う Web インターフェース を提供します。

また、導入当初に比べてバックアップデータが肥大化していった場合に、内蔵 HDD を追加 すれば、LVM(Logical Volume Manager)による仮想ボリュームに、その HDD を追加し、 バックアップ領域の容量をあとから大きくすることができます。

なお、LVM による仮想ボリュームを拡張する際に、特別の知識を要さず、Web インターフ ェースでボタン1発の操作による拡張も可能にしています。

Radx は、未使用のディスク(/dev/hd*もしくは/dev/sd*に認識されるもの)を物理的に接続した場合に、それを自動で検出しますので、「このディスクをバックアップ領域に加える」というボタンを押すだけで、それを所定の論理ボリュームに追加し、ファイルシステムを拡張します。

また、バックアップの成功や失敗について、メールでレポートを行う機能を有していて、 バックアップの途中でバックアップ元のシャットダウン等が生じた場合なででも、その旨 のメールが出る仕組みになっています。

さらに、バックアップされたデータに関して、そのファイル名等を調査してデータベース に自動的に登録、同時にサムネイルを作成や全文検索用のインデックスを作成し、容易な 検索が出来る仕組みが実装されています。

3

2. 使用方法

2-1. ログインのしかた

InternetExprore(Windows)の version6 以降で、以下のようにアクセスしてください。 Radx を固定 IP で運用している場合:「http://Radx の IP アドレス/」 Radx を DHCP で運用している場合:「http://radex-server/」

※メール送信元ホスト名の変更をした場合、「http://radex-server/」は変更した名前になります。



Web アクセス用のユーザ名/パスワードを入力して「ログイン」ボタンを押してくだ さい。

2-2.機能選択画面の使い方

ログインすると、以下のような機能選択画面が現れます。 実行したい機能の「Go」ボタンを押してください。



2-3. バックアップ元の設定の使い方

機能選択画面で、「バックアップ元の設定」の「Go」ボタンを押すと、以下のような画 面が現れます。

➢バックアップ元の設定画面 - Windows Internet Explorer			<u>_ ×</u>
🕞 🕞 👻 http://192.168.1.86/cgi-bin/show_source.cgi	• +	Google	P -
ファイル(E) 編集(E) 表示(V) お気に入り(A) ツール(T) ヘルプ(H)			
😪 🥸 🏉 バックアップ元の設定画面	🟠 • 📾 • 🖶 • 🔂	ページ(P) 🔹 🌀 ツール(Q)	• 🕢 🖯 🔂 🕹 🕉
Remote Archive Disk eXtender presented by DNA	version 1.0.0		
バックアップ元	ユーザ名	パスワード	操作
//192.168.1.2/Aidx/12&3'4	moriyama		変更 削除
//192.168.1.2/cs/自社製プログラム テスト用	moriyama		変更 削除
//192.168.1.2/kanri	moriyama		変更 削除
//moriyama1300/sync2400/Dragon-Networks/Stalker	moriyama	•••••	変更 削除
			新規追加
機能選択画面に ログアウト	戻る		
			* 100% *

バックアップ元の設定画面では、「新たなバックアップ元の追加」「設定済みバックア ップ元の設定変更」「設定済みバックアップ元の削除」が実行可能です。 2-3-1. 新たなバックアップ元の追加

画面に表示される表の最下段には、「新規追加」ボタンがある行が存在します。

この行の「バックアップ元」「アクセス用ユーザ名」「アクセス用パスワード」を適切に入力して、「新規追加」ボタンを押すと、新たなバックアップ元を追加できます。

・バックアップ元:「//IP アドレス/」または「//コンピュータ名/」で始まるバックアップ元ディレクトリのパスを記述してください。

※バックアップ元のコンピュータが DHCP で動作している場合は

コンピュータ名で指定してください。

 ・アクセス用ユーザ名:ファイルサーバのこのパスにアクセス権を持つユーザの ユーザ名を記述してください。

> ※Windows ドメインで運用される場合は、「ユーザ名@ドメイン名」 で表記してください。

・アクセス用パスワード:上記のユーザのパスワードを入力してください。

※「バックアップ元」の容易な入力方法

Windows でファイルサーバにアクセスして、そのフォルダを開いてください。 そのとき、「アドレス(D)」に表示されているものを選択してコピーし、それを、 「バックアップ元」に貼り付ければ、正しく簡単に入力可能です。



コピーするときは¥Fで始まるように表記されますが、ブラウザに貼り付ける ときに¥という表示に変わり、登録されるときには//という表示に自動変換 されます。

「新規追加」ボタンを押すと、実際にそのバックアップ元が指定のユーザ/パスワ ードでマウントできるかを試行し、出来た場合にのみ追加が実行されます。 2-3-2. 設定済みバックアップ元の設定変更

「新規追加」の場合と同様、変更を希望する行の「バックアップ元」「アクセス用ユ ーザ名」「アクセス用パスワード」を適切に変更して、「変更」ボタンを押すと、変 更できます。

ボタンを押すと、実際にそのバックアップ元が指定のユーザ/パスワードでマウン トできるかを試行し、出来た場合にのみ変更が実行されます。

2-3-3. 設定済みバックアップ元の削除

削除を希望する行の「削除」ボタンを押すと、削除できます。

再確認はありませんので、いきなり削除されますが、それによって、バックアップ データを削除するわけではありませんので、もう一度同様の設定を「新規追加」す れば、削除前と同様に動作します。 2-4. バックアップ日時の設定の使い方

機能選択画面で、「バックアップ日時の設定」の「Go」ボタンを押すと、以下のような 画面が現れます。



この画面では、バックアップを提示実行したい「月」「日」「時」「分」「曜日」を選択 できます。選択後、「変更」ボタンを押すと、設定の変更が実行されます。

「月」「日」「時」「分」「曜日」の設定の全てに合致するときにしか実行されませんの で、たとえば、「毎月」「31日」などを指定すると、2,4,6,9,11月は実行されません。

曜日についても同様ですので、「1 月」「1 日」「日曜日」などを指定すると、1 月 1 日が 日曜日の年にしか実行されませんので、注意が必要です。

バックアップを実施する時刻に、バックアップ元のコンピュータが起動していない場 合、そのコンピュータに対しての、その回のバックアップは行われません。 2-5. ディスクの増設機能の使い方

2-5-1. 増設ディスクの接続

プログラムを設置したマシンをシャットダウンし、ハードウエアの取扱説明書に従っ て未使用のディスクを増設してください。

その後、起動を行ってください。

起動後、ログインを行い、「ディスクの増設」の「Go」ボタンを押してください。

2-5-2. 増設ディスクを選択して、バックアップ領域を拡張する

🜈ディスクの増設 - Windows Internet	Explorer		_ 🗆 ×
🕒 🗸 🖌 🖉 http://192.168.1.86/cgi-bin/s	how_lvm.cgi	💽 🍫 🗙 Google	. م
」ファイル(E) 編集(E) 表示(V) お気に入り(シーン・レン ヘルプ(日)		
😪 🍄 🄏 ディスクの1巻設] 🏠 • 🗟 · 🖶 • 🛃 ページ® • ◯ ツール◎ •	@• D B 🙇 🛪
	・ Attrive Dick of the other presented by Dick of th	www.mins 1.00 AA 磁数の状況 客量(使用率 6G 1%	
	バックアップ領域に追加	可能なディスク	
デバイス名	サイズ	操作	
/dev/sdb	2000.3 GB このディス・	フをバックアップ領域に加える	
*ボタン	を押した後、非常に長時	間の処理が実行されます	
	機能遂択面面:	[夏3	
	ログアウ	2	
-		🗾 🚺 💽 TUA-ANN	+ 100% +

現在のバックアップ領域全体の使用状況と、増設されたディスクの情報が表示されま すので、そのデバイスの行の「このディスクをバックアップ領域に加える」を押して ください。

全自動でのバックアップ領域の拡張が始まります。

2-5-3. バックアップ領域の拡張中の動作 バックアップ領域の拡張が始まると、その進捗が表示されます。 表示が全て終わるまでには非常に長い時間がかかります。



約2分に1回のペースで総容量の増加状況を表示し続けます。

	ncei	🔹 🍫 🗙 Google.	
アァイル(E) 編集(E) 表示(V) お気に入り(A) ツ	ール(① ヘルプ(田)		
🖇 🄏 論理ポリューム拡張実行状況		r • 🔟 • 🚔 • 📑 K-IC • _ y-n@ •	0- D B i
処理の継続中	現在の総容量は1.4	rटेंगे 	
処理の継続中	現在の総容重は1.5	FC9	
処理の継続中	現在の総容重は1.6		
処理の継続中	1元1±VJ総合里し1.6	। ८ १ न्ट्रन	
処理の継続中	1元1110/総合単は1.7	r.~	
処理の継続中	111-2-2-2-2-2-2-2-2-2-2-2-2-2-2-2-2-2-2	r77व	
処理の継続中	現在の総容量は1.8	• ८ ७ ग77व	
処理の継続	iф	[OK]	
	現在のバックアップ領域 総サイズ 使用量 空き容 1.9T 196M 1.8T 機能選択画面に戻	の状況 量使用率 196	
	ロガマウト		

拡張に必要な全ての処理が終わると、拡張後のバックアップ領域の使用状況が表示さ れ、その旨のメールも送信された上で、本体ブザーにより、授業開始のチャイムのよ うな音楽が流れます。 2-6. 管理者の設定の使い方

機能選択画面で、「管理者の設定」の「Go」ボタンを押すと、以下のような画面が現れ ます。

(合管理者の)	设定 - Windows Intern	net Explorer		_ _ ×
GO •) http://192.168.1.86/cgi-b	in/mod_admin.cgi 🗾 🤧 🗙	Google	<i>₽</i> -
」ファイル(E) 編	課(E) 表示(V) お気に入	り(A) ツール田 ヘルプ(H)		
😫 🏟 🏉	管理者の設定	🔤 🛉 🕈 🖓 🕈 🖓 👘	♪ページ® • ⊙ッール◎ •	0-U 5 *
	Re	つ で か の な よ た い た い た い た い た い た い た い い い い い い い い い い い い い	0.0	
	ユーザ名	バスワード	操作	
	admin	•••••	変更 削除	
	testadmin	•••••	変更 削除	
	moriyama	•••••	変更 削除	
	test01	•••••	変更 削除	
	moriyama01		変更 削除	
			追加	
	1	機能選択画面に戻る ログアウト		*
	j) インターネット	* 100% *

この画面で、新規の管理者の追加を行ったり、既存の管理者のパスワードを変更した り、削除したりすることが出来ます。

管理者のユーザ名/パスワードを使って、Web ユーザインターフェースにログインで きるのはもちろん、Radx にバックアップされたデータを、Windows ファイル共有でア クセスする際にも、このユーザ名/パスワードを使うことが出来ます。 2-7. IP アドレスの設定の使い方

2-7-1. 新しい設定の入力

機能選択画面で、「IP アドレスの設定」の「Go」ボタンを押すと、以下のような画面が 現れます。

SIPアドレスの設定 - Windows Internet Explore	r						_ 0
- Rinter Market 192168.1.87/cgi-bin/mod_ifcfg.cgi				• +, >	Google		2
ファイル(E) 編集(E) 表示(V) お気に入り(A) ツール(E)) ヘルプ(<u>H</u>	D					
🖗 🏉 IPアドレスの設定			* 🗟 * 🕯		-୬® • ⊙ ୬-	11(0) • 💽 • 🚯	6
Ren	atte Archive Di presen	inter a Niterada		0			
	現在	の設定	2				
IPアドレ	ス		192.168.	1.87			
サブネ・	ットマスク		255.255.	255.0			
デフォル	ットゲート	フェイ	192.168.	1.1			
DNST	-/ \		192.168.	1.1			
	新し	い設定	2				
IPアドレスを自動的に取得	有効にす	50	*DNSサー。 *DNSサー。	「の設定以外」 「の欄も空白」	は入力が無視され、自 ぼると自動取得され、	動取得されます ます	
新しいIPアドレス	192	168	1	87]		
新しいサブネットマスク	255	255	255	0]		
新しいデフォルトゲートウェイ (※注)	192	168	1	1			
DNSサーバのIPアドレス(*注)	192	168	1	1]		
(※注 メール通知)	業能を使わ	ない場	合は空白	でも構いま	せん)		
	#ICC IER	走に炙り	530				
	機能選訪	R画面に ブアウト	戻る				
			1				
					1 インカーネット		* 100%

IP アドレスの設定画面では、上段に現在の設定内容が表示され、下段に、これから変 更したい設定を入力できる欄が表示されます。

IP アドレスを自動的に取得する場合は、他の欄を全て空白にすることができます。固定 IP で運用する場合、IP アドレス/サブネットマスクは、必ず正しく設定する必要があります。変更時は、利用可能な設定内容になることを良くお確かめの上で「新しい設定に変更する」のボタンを押してください。

なお、外部のメールサーバにエラー通知のメールを送りたい場合は、デフォルトゲー トウェイと、DNS サーバの IP アドレスを指定する必要があります。IP アドレスを自動 的に取得する場合は、デフォルトゲートウェイや DNS サーバの IP アドレスも自動取得 出来ます。(※DNS サーバは自動ではなく指定されたものを使うことも出来ます) 良くお確かめの上、間違わないように設定してがら、新しい設定に変更する」のボタ ンを押してください。 2-7-2. 新しい設定の確認

「新しい設定に変更する」ボタンを押すと、以下のような確認画面が現れます。



内容に、問題がないと確認できたら「変更を実行する」ボタンを押してください。 以下のような画面が表示され、設定内容が反映されます。

2-7-3. 設定変更実施後の表示



IP アドレスを変更した場合は、数秒後には、新しい IP アドレスを使ってアクセスしな いとページを表示できなくなっていますので、ご注意ください。

※「http://radx-server/」でアクセスしている場合、Windows が元の IP アドレスを記憶していて、 Windows を再起動するまでアクセスできない場合があります。 2-8. エラー通知の設定の使い方

機能選択画面で、「エラー通知の設定」の「Go」ボタンを押すと、以下のような画面が 現れます。

●エラー通知の設定 - Windows Internet Explorer	_ 🗆 🗙
🚱 🕘 👻 🖉 http://192.168.1.86/cgi-bin/error_notice.cgi 💽 🐓 🗶 Google	- 9
」ファイル(E) 編集(E) 表示(V) お気に入り(A) ツール(E) ヘルプ(H)	
ஜ 🏟 🏉 エラー通知の設定	623
Remote Archive Disk eXtender version 1.0. presented by DNA	*
メール送信元(このコンビュータ)のホスト名の変更	
ホスト名 radx-server localdomain ホスト名の変更	
※エラー通知のメールは「root@ホスト名」から送信されます	
送信先アドレスの変更	
障害通知送信先メールアドレス admin@radx-server.localdomain.moriyama@dragon-networks.co	om,t
警告通知送信先メールアドレス moriyama@dragon-networks.com,takada@dragon-networks.com	m,or
一般通知送信先メールアドレス moriyama@dragon-networks.com	
送信先アドレスの変更	
*メールを複数充先に送信する場合は「、(カンマ)」で区切ってください	_
機能選択画面に戻る	
	+ 100% -
129-70% ADA 129-791	100%

このページでは、メールの送信元のホスト名と、通知の種別ごとの送信先を指定で きるようになっています。

また、メールの送信元のホスト名は、Windows ファイル共有において、コンピュー タ名で検索する場合にも使えますので、「¥¥radx-server」という名前でコンピュータ の検索が出来ます。 2-8-1. メール送信元のホスト名の変更 標準出荷時は「radx-server.localdomain」という名前になっています。 メールの送信元は、「root@radx-server.localdomain」となります。 変更したい場合は 「ホスト名の変更」ボタンを押してください。

ホスト名の変更時は再起動が必要になりますので、以下のな再確認画面が出ます。



ホスト名の変更時は再起動が必要になりますので、以下のな再確認画面が出ます。 「ホスト名の変更の実行」ボタンを押すと、以下のような画面になり、再起動が実 行されます。



再起動が終わると起動を示す音楽が鳴ります。

ホスト名変更を行った場合で、Radx 内部にエラー通知を送信している場合は、送信 先アドレスの変更も行ってください。 2-8-2. 送信元アドレスの変更

Radx では、「障害通知」「警告通知」「一般通知」の3つのレベルで、メールによる通知先のアドレスを変えることが出来ます。

CIFー通知の設定 - Windows Internet Explorer	_ 🗆 🗙
🕞 🕞 🔻 😰 http://192168.1.86/cgi-bin/error_notice.cgi 💽 🐓 🔀 Google	<u>- م</u>
」ファイル(E) 編集(E) 表示(V) お気に入り(A) ツール(D) ヘルプ(H)	
😥 🍁 🌈 エラー通知の設定 🔰 🏠 ・ 🗟 ・ 🖶 ・ 🗟 ページ 🕑 ・ 🔵 ツール 🔘 ・ 🕢	0 🙇 🛪
メール送信元(Cのコンビュータ)のホスト名の変更 ホスト名 「オスト名」「radx-server localdomain」 メニナー過知のメールはTroot®ホスト名のが変更 ホスト名」「radx-server localdomain」 メニナー過知のメールはTroot®ホスト名」から送信されます **ホスト名変更時、このサーバにメールを送信している場合は、送信先も変更してください	
送信先アドレスの変更	
障害通知送信先メールアドレス admin@radx-server.localdomain.moriyama@dragon-networks.	com,t
警告通知送信先メールアドレス moriyama@dragon-networks.com,takada@dragon-networks.com	om,or
一般通知送信先メールアドレス moriyama@dragon-networks.com	
送信先アドレスの変更	
*メールを複数宛先に送信する場合は「、ハンマ)」で区切ってください 機能選択画面に戻る ログアウト	
パージが表示されました	t 100% ·

障害通知:システム運用に障害が出るような問題を検出した場合に通知されます。

警告通知:バックアップ元のコンピュータの電源が入っていないなど、バックアップの失敗はしたものの、次回のバックアップで問題がなくなるであろう場合などのように、運用全体には支障を来さない失敗を検知した場合に通知されます

一般通知:予定通りバックアップが成功した場合などに通知されます。

それぞれ、複数のメールアドレスに送ることが出来ますが、その際は「,」(カンマ) で繋いでメールアドレスを記述してください。

ー般通知は、バックアップ完了のたびに登録されているバックアップ元全ての完了 メールが出ますので、安定稼働後は通知先を減らすなどの運用が推奨されます。 2-9. ログのダウンロードの使い方

機能選択画面で、「ログのダウンロード」の「Go」ボタンを押すと、以下のような画面 が現れます。

ログのダウンロード - Windows Internet Explorer	
🎱 🕞 🔻 😰 http://192.168.1.86/cgi-bin/log_download.cgi 🛛 🛃 😽 🗶 Google	2
ファイル(E) 編集(E) 表示(V) お気に入り(A) ツール(D) ヘルブ(H)	
🍃 🏘 🌈 ዐጛወቓウンロード 👘 🚺 🖓 🔹 🔂 🔹 🎰 ベージዊ) • 🕥 ツールҨ) • 💽 🕒 🗳 🖄
Remote Arthive Disk eXtender Version 1.0.0 presented by DNA	
ログファイル名	操作
/var/log/messages	ダウンロード
/var/log/messages.1	ダウンロード
/var/log/messages.2	ダウンロード
/var/log/messages.3	ダウンロード
/var/log/messages.4	ダウンロード
/var/log/scheduled_rsync/::192.168.1.112:dragon:Tario.log	ダウンロード
/var/log/scheduled_rsync/::192.168.1.2:Aidx:12&3'4.log	ダウンロード
/var/log/scheduled_rsync/::192.168.1.2:Aidx:12&3'4.log.1	ダウンロード
/var/log/scheduled_rsync/::192.168.1.2:Aidx:12&3'4.log.2	ダウンロード
/var/log/scheduled_rsync/:192.168.1.2:Aidx:12&3'4.log.3	ダウンロード
/var/log/scheduled_rsync/::192.168.1.2:Aidx:12&3'4.log.4	ダウンロード
/var/log/scheduled_rsync/::192.168.1.2:cs:自社製ブログラム テスト用.log	ダウンロード
/var/log/scheduled_rsync/::192.168.1.2:cs:自社製ブログラム テスト用.log.1	ダウンロード
/var/log/scheduled_rsync/=192.168.1.2:cs:自社製ブログラム テスト用 log.2	ダウンロード
・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	<u>لاحم، من الم</u>

Radx では、システム的なログを/var/log/messages に出力し、個別のバックアップ元 のバックアップ時のログを、/var/log/scheduled_rsync/の内部に出力します。検索用イ ンデックス作成のログは、/var/www/html/log/の内部に出力します。 それぞれ、標準で4世代のログローテーションを行います。

バックアップは、差分がほとんどない場合、ほとんどログ出力もない状態ですが、最 初の1回は、全ファイルの記録が残る大きなものになります。

「ダウンロード」ボタンを押すと、以下のようなポップアップが出ますので、適切な 場所に保存してください。



2-10. 設定のダウンロード/リストアの使い方

機能選択画面で、「設定のダウンロード/リストア」の「Go」ボタンを押すと、以下の ような画面が現れます。



2-10-1. 設定のダウンロード

設定のダウンロード/リストアの画面で、「ダウンロードする」のボタンを押すと、以 下のような表示が現れますので保存を実行してください。

771110	ダウンロード			×
20771	イルを聞くか、ま	たは保存しますか?		
	名前 種類 発信元	conf_download.zip ALZip zip ファイル 192.168.1.110 開((<u>Q</u>)	(保存⑤)	- Frich
2	インターネット(起こすものもま 存したりしない	Dファイルは役に立ちます ります。発信元が信頼 でください。 <u>市際性の</u> 原	が、ファイルによって できない場合は、こ 山	はコンピュータに問題を のファイルを開いたり(采

保存の際は、適切なフォルダを選びファイル名を変更せずに保存してください。

名前を付けて保	存		? ×
保存する場所の	🗀 download	💽 🖸 🤣 📂 🖙	
RiftSt7rfik			
7201-97			
71 1942XUA			
71 2012-9			
🧐 र्स देशरू-५			
	77111名(10)	conf_download.zip 🔹 🔄	(条件(5)
	ファイルの種類の	ALZp zip 7p1/J	キャンセル

保存されたファイルは zip 形式に圧縮されていますので、解凍が可能であることを確認 しておいてください。 2-10-2. 設定のリストア

設定のダウンロード/リストアの画面で、「参照…」のボタンを押すと、以下のような 表示が現れますので、正常に動作していたときにダウンロードされて保存された設定 ファイル(conf_dounload.zip)を選択してください。



「リストアする」のボタンを押すと、設定ファイルがリストアされ、以下のような画 面になります。



リストアを行った後は必ず再起動を実行してください。

2-11.シャットダウン/再起動の実行の使い方

機能選択画面で、「シャットダウン/再起動の実行」の「Go」ボタンを押すと、以下の ような画面が現れます。



2-11-1. シャットダウンの実行

シャットダウン/再起動の実行の画面で、「シャットダウンを実行する」の「実行する」 ボタンを押すと、以下のような再確認の画面が現れます。



ここで、「本当に実行する」を押すと、シャットダウンが実際に実行されます。

2-11-2. 再起動の実行

シャットダウン/再起動の実行の画面で、「再起動を実行する」の「実行する」ボタン を押すと、以下のような再確認の画面が現れます。



ここで、「本当に実行する」を押すと、再起動が実際に実行されます。 実行時には、以下の画面が表示されます。



正常に再起動が終わると、案内放送のチャイムのような音楽が鳴りますので、その 後、「機能選択画面に戻る」ボタンを押して、引き続き Web ユーザインターフェース をご利用になれます。 2-12.バックアップ内検索の使い方

機能選択画面で、「バックアップ内検索」の「Go」ボタンを押すと、以下のような画面 が現れます。

🖉 Aldexer – Windows Internet Exp	orer	<u>_ ×</u>
C	php 💽 🍫 🗶 Google	₽ •
」 ファイル(E) 編集(E) 表示(M) お気に入り)(A) ツール(T) ヘルプ(H)	
🙀 🍪 🌈 Aldexer	│	9 B 🕮 🐴
	Remote Archive Dick / Kindler version 1.0.0 generated by DNA	*
絵表方式	コーノリ.ク始赤 。	
項目	内容	
ファイル名		
フォルダ名		
全文検索		
ファイルの日付	2009 - 年8 - 月3 - 日から土 無制限 - の範囲	
	ロサムネイルのあるファイルのみ	
単新日付の新し	い順・1に、各種別最大110 ・枚まで 25年93	
	XIF詳細検索へ PDFヘッダ検索へ 現在の総登録件数を表示する	
	機能選択画面に戻る ログアウト	
		* 100% *

バックアップ内の検索の機能は、多くの使い方を有しているので、別冊の「バック アップ内検索機能マニュアル」を用意しております。

詳しくは、そちらをご覧ください。

2-13.ファームウェアの更新の使い方

機能選択画面で、「ファームウェアの更新」の「Go」ボタンを押すと、以下のような画 面が現れます。



「参照…」のボタンを押すと、以下のような表示が現れますので、別途提供されたア ップデートファイル(radxupX.X.Xd.zip)を選択してください。

アイルの選択					? ×
ファイルの場所の:	🚞 アップデートファイ	74	•	🄶 🗈 😁 📰	
	radxup11.0.zip				
最近使ったファイル					
デスクトップ					
71 3021-9					
マイ ネットワーク					
	7711名(11):	radxup1.1.0.zip			間(②)
	ファイルの種類(工)	すべてのファイル (*.*)	_	-	キャンセル

「アップデート」のボタンを押すと、ファームウェアの更新が行われて、以下のよう な表示が現れます。必要に応じて再起動を実行してください。



3. バックアップデータについて

3-1. バックアップデータへのアクセス方法

アクセス方法は、通常の Windows ファイル共有の場合と同じです。

やり方の一例を挙げれば、InternetExprore の URL の所に

Radx を固定 IP で運用している場合:「¥¥IP アドレス」

Radx を DHCP で運用している場合:「キキホスト名」(例:キキradx-server) を入れて Enter を押す..などの方法で、ユーザ名/パスワードを求めるポップアップ を表示させることが出来ます。



管理者のユーザ名/パスワードを入れて OK を押し、認証されると、バックアップ 領域の「backup_data」フォルダにアクセスできます。

3-2. バックアップデータの上書き更新について

バックアップは、バックアップが行われる都度、バックアップ済みのファイルと、 バックアップ元のファイルが異なるか否かを比較されて、異なる場合上書き更新さ れます。

また、バックアップされたときには、バックアップ元にも、バックアップ先にも同 一のデータファイルが存在するようになるわけですが、その後、バックアップ元の ディスク上のそのファイルが削除された場合、次回のバックアップ時には、バック アップ先のデータ (Radx 上にあるバックアップデータ) も削除されます。

これは、フォルダごと名前を変えた場合などに、無意味にバックアップデータが増 大するのを防ぐのが目的です。

元データを誤削除した場合などは、次回のバックアップが動作する前に、バックア ップデータからの復元を行う必要があります。

付録1.通知メール一覧

レベル	内容			
	ログディレクトリの作成失敗			
	バックアップ元設定ファイルのオープン失敗			
	バックアップ先ディレクトリの作成失敗			
	バックアップ先ディレクトリのオープンに失敗			
	マウントポイントの作成失敗			
	マウント状態の確認用一時ファイルのオープン失敗			
	ディスク使用量確認のための df コマンド実行失敗			
障害通知	ディスク使用量確認のための df コマンドのアンサが異常			
	ディスク増設時の fdisk の失敗			
	ディスク増設時にデバイスが見つかりませんでした			
	ディスク増設時に指定デバイスには既にパーティションが存在しました			
	ディスクの増設の際、vgscan に失敗			
	ディスクの増設の際、pvcreate に失敗			
	ディスクの増設の際、pvdisplay に失敗			
	ディスクの増設の際、物理ボリュームサイズ取得に失敗			
	ディスクの増設の際、ボリュームグループへの追加に失敗			
	ディスクの増設の際、lvdisplay に失敗			
	ディスクの増設の際、lvdisplay が予期せぬアンサを返した			
	ディスクの増設の際、lvextend に失敗			
	ディスクの増設の際、resize2fs に失敗			
	ディスクの増設の際、増設の画面操作を 2 重に実行しようとした			
	起動に成功したが、バックアップ領域のマウントに失敗した			
	ディスク障害発生中のため、バックアップの実行を見合わせました			
	必要なサービスのリスタートに失敗しました			
	バックアップ領域のディスク使用率が 90%を超過			
警告通知	バックアップ元のマウント失敗			
	バックアップ元のマウント再確認失敗			
	バックアップの rsync 失敗			
	バックアップ元のアンマウント失敗			
	インデックス生成のエラー終了			
	インデックス生成時のアンマウント失敗			
	システムの起動完了(IP アドレスの通知)			
	ネットワークのリスタート成功(IP アドレスの通知)			
	バックアップ完了			
	バックアップ領域のディスク使用率報告			
一般通知	ディスク拡張の際、fdisk の実行に成功			
加又田人山	ディスク拡張の際、lvextend の実行に成功			
	ディスク拡張の際、resize2fs の実行に成功			
	インデックス生成を開始			
	インデックス生成の完了			
	インデックス生成の見送り			

付録2.ディスク拡張時のエラーコード一覧

エラーコード	エラー内容
11	do_fdisk.c の引数の個数エラー
12	do_f disk.c の system 実行エラー
21	do_lvextend.c の引数の個数エラー
22	do_lvextend.c の system 実行エラー
31	do_resize2fs.c の引数の個数エラー
32	do_resize2fs.c の system 実行エラー
111	do_fdisk.sh の 2 重実行
112	do_fdisk.sh での device_not_found
113	do_fdisk.sh での partition_already_exist
114	do_fdisk.sh での fdisk_failed
121	do_lvextend.sh での device_not_found
122	do_lvextend.sh での vgscan_failed
123	do_lvextend.sh での pvcreate_failed
124	do_lvextend.sh での pvdisplay_failed
125	do_lvextend.sh での pvsize_null
126	do_lvextend.sh での vgextend_failed
127	do_lvextend.sh での lvdisplay_failed
128	do_lvextend.sh での lvdisplay_wrong
129	do_lvextend.sh での lvextend_failed
131	do_resize2fs.sh での lvdisplay_failed
132	do_resize2fs.sh での lvdisplay_wrong
133	do_resize2fs.sh での resize2fs_failed